

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 災害に強い柏市の下水道整備（防災・安全）

| 事前評価  | チェック欄 |
|---|-------|
| I. 目標の妥当性   |       |
| 1) 上位計画等との整合性 市の総合計画の浸水対策事業との整合が取れている。                                  | ○     |
| I. 目標の妥当性   |       |
| 2) 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 集中豪雨時に浸水被害が発生する区域について浸水対策を実施する必要がある。    | ○     |
| II. 計画の効果・効率性   |       |
| 1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性 浸水常習区域を優先的に整備し、都市浸水対策の達成率が向上することで浸水軽減につながる。        | ○     |
| II. 計画の効果・効率性   |       |
| 2) 定量的指標の明瞭性 公共下水道にて整備を行う面積等を目標としており明瞭である。                              | ○     |
| II. 計画の効果・効率性   |       |
| 3) 目標と事業内容の整合性 目標である公共下水道雨水の整備により都市の健全な発達、浸水被害軽減及び公衆衛生の向上に寄与しており整合している。 | ○     |
| II. 計画の効果・効率性   |       |
| 4) 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 事業の実施による整備面積の拡大等は、目標を達成するとともに、効果が見込まれる。    | ○     |
| III. 計画の実現可能性   |       |
| 1) 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） 説明会を実施し住民等に理解を求め事業を実施している。     | ○     |
| III. 計画の実現可能性   |       |
| 2) 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果の確実性） 公共下水道整備に対する住民の理解及び協力は得られている。   | ○     |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |
|   |       |